

事業所におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年6月1日（火）、本市内の事業所において、感染対策が行われていた中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・5月25日（火）、事業所の従業員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、5月26日（水）、陽性が確認されました。
- ・また、5月27日（木）以降、同従業員と接触の可能性のあった従業員4名が体調不良のため、順次医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、6月1日（火）までに4名の陽性が確認されました。

〔 5月26日結果判明：1名（市外の保健所から公表）
5月28日結果判明：2名（1名は5月29日公表、1名は市外の保健所から公表）
5月29日結果判明：1名（5月30日公表）
6月1日結果判明：1名（6月2日公表） 〕

- ・患者のうち、1名は指定感染症医療機関等に入院し、3名は宿泊施設で療養し、1名は療養先を調整中です。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外への往来はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	30代	40代	60代	計
従業員	3	1	1	5

※このうち30代1名及び40代1名は、市外在住者のため本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症